

記者発表資料



**国道246号 山北バイパス（向原地区）  
～12月20日に開通します。～**

このたび、国道246号山北バイパス（向原地区）が開通することとなりましたのでお知らせします。

開通により、狭小幅員区間、線形不良箇所が解消され、交通の円滑化と生活環境の改善が図られます。

○開通日 : 平成24年12月20日（木） 11時～

○開通区間 : 国道246号 山北バイパス（向原地区）

あしがらかみぐん やまきたまち むこうはら  
神奈川県足柄上郡山北町向原地区

延長 1.0 km

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

電話 045-311-2981（代表）

副所長 まつやま たかお 松山 隆雄      工務課長 たなか みつる 田中 満

# 山北バイパス(向原地区) 事業概要

## ○概要

国道246号は、東京都千代田区から神奈川県内の内陸部を横断し、静岡県沼津市に至る延長約120kmの主要幹線道路です。

山北バイパス(向原地区)は、狭小幅員区間及び線形不良箇所の解消を目的とした延長1.0kmのバイパス事業です。

### 平面図



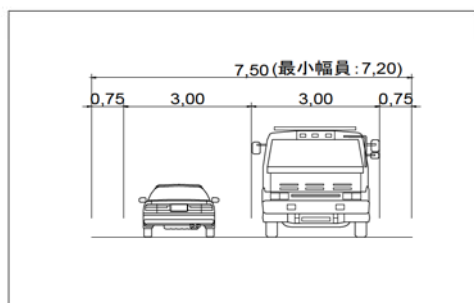
### 位置図



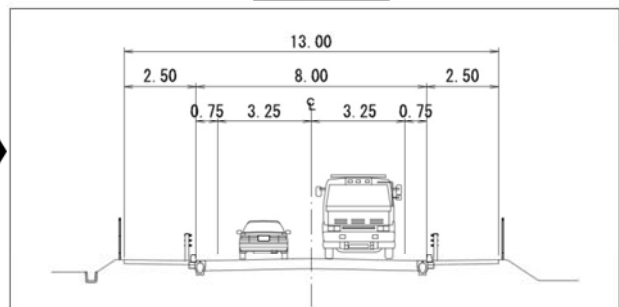
凡例	
	高速道路
	国道
	一般県道
	町道
	JR
	市町界

### 標準横断面図

#### 現道



#### バイパス



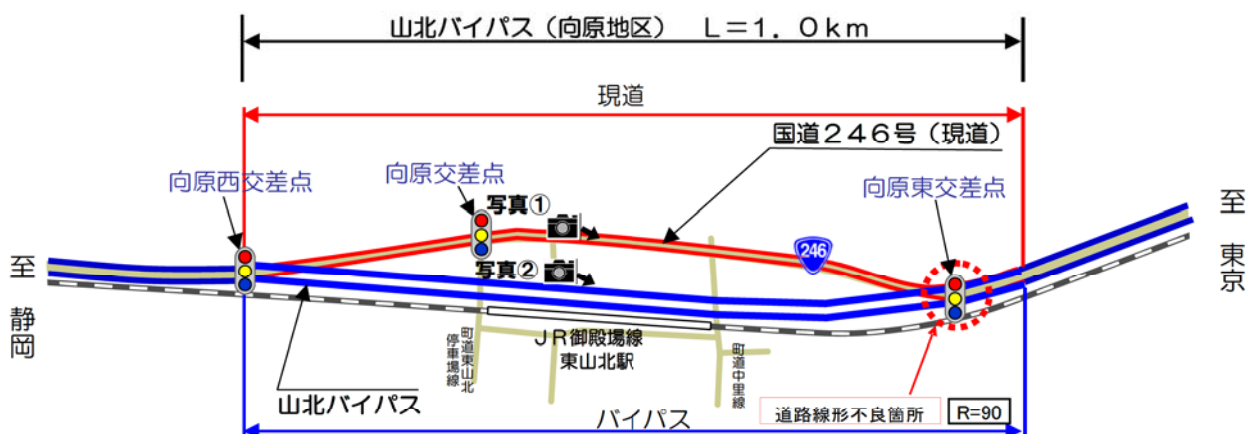
(単位：m)

バイパス写真  
(11月27日現在)



# 山北バイパス(向原地区)開通に伴い期待される整備効果

国道246号向原地区では、道路線形が悪く、幅員も狭小となっています。また、歩道も未整備であり、歩行者の通行に支障をきたしています。山北バイパスの開通に伴い、狭小幅員区間、線形不良箇所が解消されます。



## 向原地区での走行環境・生活環境

写真① 狭い路肩を歩く歩行者  
(整備前)



写真② 歩道が整備されたバイパス  
(整備後)

